

研究計画概要

助成年度・種別	2021年度 若手研究助成
研究者	池亀 尚之
所属	愛知大学
研究テーマ	情報技術の高度化と犯罪捜査 —アメリカ合衆国におけるGPS捜査の現状と課題—
研究計画概要	<p>組織的な強盗事件、誘拐事件や、薬物銃器関連犯罪等の犯罪捜査において、2000年代前半からGPS捜査が実施されてきたアメリカ合衆国においては、わが国に先んじてその法規制の在り方が議論されてきた。こうした合衆国の連邦・州の議論の展開と実際の立法状況を調査・研究し、合衆国での実践例を踏まえて、特に組織犯罪対策、薬物銃器犯罪対策として有用なGPS捜査の望ましい立法の姿を提案する。</p> <p>現行の刑事訴訟法典との関係では、現在法定されている強制処分規定によるGPS捜査の実施の可能性、とりわけ検証規定による実施の可否について検討しておくことが、高度化する情報技術により個人情報収集する犯罪捜査の法規制の在り方一般を検討する上でも有用である。</p> <p>そこで、本研究では、検証規定の成り立ちと立法趣旨にも目を向けた上で、検証規定によりGPS捜査を実施することの可能性を探るとともに、その理論的課題も整理する。</p>
選考委員からのコメント	<p>GPS捜査の適法性や、それに関する大法廷判決の研究は既にかなり存在するが、ややもすると、「違法性の指摘」に止まるものが多く、その合法的な積極的適用に向けての研究は少ない。大法廷判決の補足意見を踏まえてのアメリカ法研究は、その成果が非常に期待できる。法科大学院在籍の利点も活かし研究を進めていただきたい。</p>